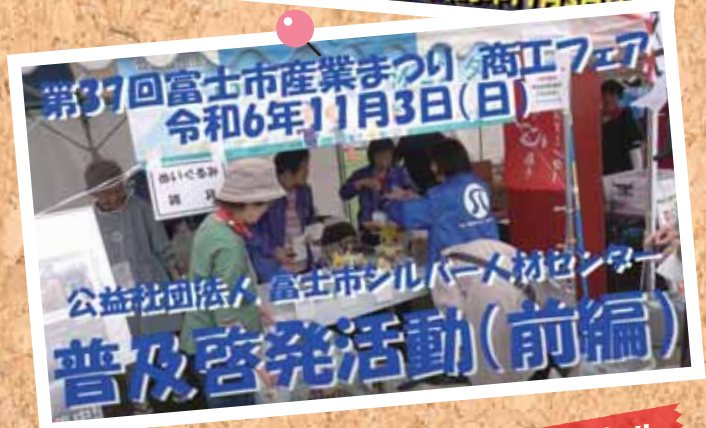


# 静岡県シ連だより

(全国統一安全就業スローガン) 「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

45

号



- 会長挨拶/連合会定時総会/陳情 .....2
- 役員研修会/女性委員会研修会 .....3
- 安全就業(飛び石事故防止)の徹底について .....4
- センターへのDX化等推進支援・就労支援 .....5
- 令和6年度「シルバー月間」の取組 .....6
- 高齢者活躍人材確保育成事業の取組 .....6
- 空き家・空き地管理サービス事業の実施 .....7
- こんな時に!!シルバーという手があります!/YouTube動画紹介/会員募集中! .....8

静岡県シ連 youtube チャンネル  
ご視聴・チャンネル登録お願いします!!

三島市シルバー人材センター  
湖西市シルバー人材センター  
活動公開予定です!



## (公社)静岡県シルバー人材センター連合会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1(静岡県勤労者総合会館4階)  
TEL(054)254-7240 FAX(054)205-4540 E-mail: shizuren@sjc.ne.jp  
発行日 令和7年3月吉日 発行人/荻野多喜雄





会長挨拶



(公社)静岡県シルバー  
人材センター連合会  
会長 荻野多喜雄

日ごろは当連合会の事業運営に格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、長きに渡る新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、我が国の経済活動はゆるやかに回復基調をたどり、好調な企業業績を背景に賃金も上昇傾向にあります。一方で急激な田安・原油高による物価の高騰が私たちの日々の生活に深刻な影響を与えております。

シルバー事業につきましては、関係者の皆様の会員拡大に向けた積極的な取組にもかかわらず、会員数が下げ止まらない状況が続いております。一日も早くこの流れを反転させ持続的な発展を目指していくことが、何よりも大切なことであると考えております。一方で、女性会員数については、ここ数年前年を上回るなど拡大傾向にあり、明るい兆しも見えています。

厳しい状況が続くシルバー事業でありますが、高齢者の生きがいの実現と人手不足などの地域課題の解決、就業を通じた健康増進に資するシルバー事業の重要性は高く、今後とも、地域社会の期待に応えていく必要があります。

また、デジタル社会の到来を背景にしたデジタル技術の活用や令和6年11月に施行されたフリーランス法に伴う新たな契約方法への対応など、シルバー事業を取り巻く環境はかつてないほど激しく変化しており、的確な対応が求められております。

当連合会としましては、今後とも各センターの皆様との連携を層深め、会員の安全確保を最優先としつつ、拡大の余地が大きい女性会員の確保や、新しい就業先の開拓などに積極的に取り組み、地域社会の期待に応えるべく努力を重ねてまいりますので、変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様のおます御健勝と御活躍を祈念申し上げます、御挨拶いたします。

連合会定時総会

令和6年6月21日(金)、当連合会の第44回定時総会が静岡労政会館6階大ホールにて開催されました。令和5年度事業報告、決算・監査報告、任期満了に伴う役員改選に続き、退任する役員(宮本市夫理事、秋山守男理事、吉永今一理事、西村透監事)に、その功労を称えるため感謝状が授与されました。



任期満了の役員表彰 (左：荻野多喜雄会長 右：宮本市夫理事)

陳情

静岡労働局長・静岡県経済産業部長・静岡県議会副議長を訪問

令和6年10月11日(金)当連合会の正副会長が、シルバー人材センター事業への支援についての陳情を行いました。

〈陳情内容〉  
1 補助金と公共事業の発注の確保

※県関係には、新たな契約方法に関し、シルバー人材センターが安定的な運営が可能となるよう契約事務における適切な対応を強く要望

2 シルバー事業推進のための総合的支援の継続



左：杉山恵一副会長 中央：荻野多喜雄会長 右：鳥澤由克副議長

## 役職員研修会

本年度新たにシルバー人材センターの役員に就任された方を主な対象として、シルバー人材センターの抱える課題、役員の責務、理事会の運営等についての理解を深めるため、役職員研修会を開催しました。

初めに、当連合会野村事務局長から、県内シルバー人材センターの現状と課題についての講義があり、続いて弁護士の高垣直人氏から、「センター役員の役割と法的諸問題」と題して、ご講演をいただきました。

高垣氏は、全シ協や都県のシルバー人材センターの法律顧問をされ、全国のシルバー人材センターの役員に対する講演の実績が多数あり、当連合会でも過去に三回講演をされています。

当日は、各センターの理事、監事、職員約八十名が参加し、役員としての役割やフリーランス法施行に伴う新たな契約方法への対応、個人情報管理の留意点、公益法人改革など、シルバー人材センターが抱える諸課題を学び、大変参考になる充実した時間となりました。



日時：令和7年2月17日（月）  
13:30～16:00  
場所：静岡労政会館 6階ホール  
内容：  
・県内シルバー人材センターの現状と課題  
野村浩司（県シ連事務局長）  
・センター役員の役割と法的諸問題  
高垣直人氏（弁護士）



## 女性委員会研修会

令和7年2月19日（水）、女性委員会研修会が静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で開催されました。

「シルボンヌ全国大会2024 in 埼玉」の参加者からは、会場内の活気ある様子やマルシェで購入した作品のすばらしさについて報告されました。

その後の研修会では狛江市シルバー人材センターの池田あけみ事務局長をお招きし、「魅力あるセンターづくりの取り組みについて」と題して講演いただきました。

令和6年9月に開店した駄菓子屋「狛もん」やダンスクラブ「チャーミーズ」など画期的で魅力ある活動をご紹介いただきました。  
事務局としては「入会した会



員にはすぐに仕事を紹介する」「高齢の会員でもできる仕事は何かアイデアを出す」「職員の得意分野を生かした手作りちらしの製作で経費削減」「会員とのコミュニケーションを大切に、多くのイベントを開催」等々、各センターでもすでに取り組める内容もあり、特に「会員の為に」を第一に考えた積極的な活動が会員にも届き、シルバーの一員であることを自慢にしているとのお話が印象的でした。

参加者も池田事務局長の熱意ある講演に引きこまれている様子でした。  
女性委員会では今後も他県のシルバー人材センターの活動紹介など、県内の女性職員・会員の活躍や会員数増加につながるような取り組みをしていきます。



## 安全就業（飛び石事故防止）の徹底について

令和5年度の飛散させた物による事故は82件、損害額1,630万円発生しており、過去5年間（R1～5）では、397件、損害額5,968万円の事故が発生しています。

昨今の飛び石事故の多発により、令和2年度以降は受取保険金（損害額）が払込保険料を上回る状態が続いており、**このままでいくと保険財政の破綻が危惧されています。今後、保険が適用されない場合は、草刈り業務自体ができなくなる可能性もあります。**

全シ協からも「草刈り作業における飛散防止対策の徹底を図ること」として、以下の点を指導されています。

- ・飛散防止ネット、ブルーシート等の正しい設置
- ・草を5cm～10cm残して刈る（高刈りの推奨）
- ・石が飛ばない刃を場所によって使い分ける など

また、昨年7月の「安全・適正就業推進研修会」（県連合会主催）においても講師から以下の点のお話がありました。

- ・安全防具（ヘルメット、防護メガネ、手袋等）着用の徹底
- ・飛び石は時速130km（初速は時速200km以上）、50m以上飛ぶ
- ・地面すれすれで刈ると飛び石の危険性が増す。高刈りにすれば、飛び石事故を半減することができる。また、その後の草の伸び具合も変わらない。

草刈り業務については、[全シ協のホームページに「安全な草刈り作業のために」の動画がありますので、ぜひご覧いただき参考にしてください。](#)



### 安全就業パトロールの実施（R6.10月～）

県連合会では、昨年の10月から安全就業専門員による安全就業パトロールを実施しています。今年度は草刈り、剪定作業を対象に、専門員が作業内容を確認し、必要に応じて助言等を行っています。

（専門員の助言事項）

- ・ヘルメット着用の徹底、状況に応じた飛散防止ネットの使用
- ・作業中を明示するコーン、標識の設置 など



他県では飛び石が高校生の目に当たり、失明する悲惨な事故も起きています。事故が起これば、相手方への謝罪や保険手続きなど事故対応に人手や時間を要し、センターにとっても大きな負担となります。

**会員一人一人が「自分だけは大丈夫」ではなく、「自分にも起こるかもしれない」という意識を常にもって作業に従事してください。**

「大丈夫 その慢心が 命取り」（全シ協緊急スローガン）



## センターへのDX化等推進支援・就労支援

連合会が取り組んでいる、地域社会を取り巻く課題への支援内容

### DX化等支援

社会のデジタル化はあらゆる面で進み、シニア層もその恩恵を受けています。その中でデジタルディバイド解消及び会員のデジタルリテラシー向上を目指しています。

① 昨年も実施した静岡県のふじのくに「デジタルサポーター育成事業」を活用した研修を行い、令和6年度51会員（過去2年度含め合計166会員）がデジタルサポーターとして認定を受けています。

② 今年度は「静岡県ICTエキスパート派遣事業」を活用し、県からICTエキスパートの派遣を受け、過去にデジタルサポーターとして認定を受けた会員向けに「デジタルサポーターブラッシュアップセミナー」を3回開催し、54会員が参加しました。また、同じく県から同派遣を受け、「シルバー人材センター業務のSNSを利用した広報研修会」をセンター職員向けに実施しました。

③ 「静岡県ICTエキスパート派遣事業」の利活用紹介を今後も実施していきます。

④ シニアの健康維持・仲間づくり・居場所づくり等で注目されているデジタルゲーム(eスポーツ)については、5センター、1ブロックで体験会・研修会を実施し、また、シルバー祭り等の行事においても会員を含め様々な方に体験していただきました。今後

とも各センターの取組(体験会・講座開催・eスポーツサポーター養成等)を積極的に支援していきます。



デジタルサポーターブラッシュアップセミナー



デジタルサポーター育成研修

### 就労支援

地域社会において高齢化が進む中で、高齢者の就労が見直され、地域社会を支える人材となりつつあります。

① 現在、ハローワークを中心に「生涯現役支援」のもと、高齢者の就労支援が進められています。「生涯現役支援セミナー」「シニア向け現役応援就職フェア」等様々な事業が開催され、これらの事業にシルバー人材センターの積極的な参加を進めています。この中でシニア及び企業団体にシルバー業務のPR実施の支援を行っています。また、ハローワークでの「シルバー人材センター就職相談会」開催についても、積極的に支援を行っています。

② 就労を通して地域社会へ貢献していくためにも、シルバー業務の情報発信が重要です。地域の人手不足解消の一手としてシルバー人材センターの存在と業務について、行政、商工団体等へ情報提供を行う各種SNSで取り上げていただくよう支援を行っています。

# 令和6年度「シルバー月間」の取組

(普及啓発委員会報告)

シルバー事業の社会的意義、活動内容を広く地域住民、行政機関等知っていただくため、令和6年10月を「シルバー月間」と定め、シルバーの日（令和6年10月19日）を中心に、県下シルバー人材センターでは、地域イベントと連携したキャンペーンや各種ボランティア活動等を実施しました。

センターの役員、会員が共に参加し、「60歳以上のみなさま！会員募集中！」チラシ（※①）や啓発品「A4クリアファイル」（※②）を22,000個配布し、シルバー事業の周知・広報、新規会員の募集を行いました。

※①60歳以上のみなさま！会員募集中！チラシ



(裏面)



※④しずおか県民だより9月号広告



※③すこやか長寿95号広告



(表面)

※②啓発品 A4クリアファイル

「すこやか長寿95号」(※③)、「しずおか県民だより9月号」(※④)に広告を掲載しました。

# 高齢者活躍人材確保育成事業の取組

(高齢者活躍人材確保育成事業)

実施状況(令和6年12月末時点)

(回数)

	技能講習・就業体験・セミナー	東部	中部	西部	計
①	植木の剪定	2	1	4	7
②	刈払機取扱安全衛生教育	1	0	3	4
③	スマホ初級編	0	0	2	2
④	清掃スタッフ	0	0	1	1
⑤	襖・障子の張替、包丁・刃物研ぎ	1	0	1	2
⑥	就業体験・セミナー (高齢者生活支援、腸の元気がからだの元気、大人のパーソナルビューティー等)	5	0	0	5
	合計	9	1	11	21

当連合会では、静岡労働局より委託を受け60歳以上の方の就業意欲を喚起・促進させるための技能講習・就業体験・セミナーを実施しています。

この講習等は、センターでの就業を希望している60歳以上の方や、これまで経験のない職種や業務での就業を希望する現会員が、知識と就業現場の状況を実感し、センターでの就業に関心を高めてもらうことを目的としています。

表①～⑥の技能講習・就業体験・セミナーで73名の方がシルバー会員に入会していただきました。



植木の剪定 講習



腸の元気がからだの元気 講習



スマホ初級編 講習

# 空き家・空き地管理 サービス 事業の実施

牧之原市  
SC



牧之原市では平成28年3月に「牧之原市空家等対策協議会条例」を制定し、これを受けて当センターでは、市の問題解決に協力しつつ、安定的・確実な事業とするため、平成29年4月から新規事業として「空き家・空き地管理サービス事業」を開始しました。所有者からの依頼を受け、空き家等の見回りを行い、状況を報告し、要望により剪定、除草、伐採、小修繕等を行っています。令和5年度の実績は、236件の受注、就業延べ人数557人日、契約金額は470万円となっています。空き家等の適正な管理により、環境面の改善や周囲の安全

性の向上等に寄与することができ、将来的には優良物件として新たな移住が促進され、地域の活性化に繋がることが期待されます。



## 従事した会員の声、感想

空き家や空き地の管理は、ただの維持ではなく、周囲の住民や地域全体の安全にも関わる重要な業務です。作業を終えるたびに、地域が少しずつ良くなっていると感じ、やりがいを感じます。



牧之原市の事業に従事し、地域の活性化に貢献できることを誇りに思っています。空き家の管理を通じて、新しい住民が増え、地域の活気を取り戻す手助けができることに感謝しています。



## 依頼者の声、感想

空き家が放置されていると不安でしたが、定期的にチェックしていただき、安心して過ごしております。本当に助かりました。



空き家の管理をお願いしたおかげで、心配なく遠方から帰省することができました。今後ともよろしく願いいたします。





法人様向けのご案内

こんな時に!!

シルバーという  
手があります!

「軽易な作業」

データの  
入力作業を  
急ぎたい!!

「短時間」

朝の1時間や  
夕方の30分だけ  
手伝ってほしい!

「イメージアップ」

電話対応などを  
丁寧に!!

「忙しいタイミング」

業務が集中する  
忙しい時期に  
手伝ってほしい!

現役世代を力強く支えます!!

▶ 静岡県シルバー人材センター連合会の YouTube チャンネルを紹介します!

シルバー人材センターのイベント紹介、テレビCM、会員インタビューがあります。令和7年10月「シルバー月間」での取組を中心に今後も動画をアップしていきます!



静岡県シ連 youtube

静岡県シ連・職員が作成したチャンネルです。主に最新の活動情報をアップしています。



静岡県シルバー人材センター連合会

メディア作成の広報動画です。CMや会員インタビュー、様々な業務について紹介します。



ご視聴、  
チャンネル  
登録してね!

60歳以上のみなさま! シルバー人材センター 会員募集中!

お住まいのシルバー人材センターへお気軽にご連絡ください!

会員募集中 静岡シ連 検索

